

【地域の財産】 ○豊かな自然 ○戸田のひと・もの・こと ○今を支える歴史 ★幼保小中交流（御浜交流）

【校区の教育課題】

- ◎自ら取り組む態度の育成
- ◎学力の向上とその定着
- ◎くじけない強い心と豊かな表現力の育成
- ◎地域を愛する心の育成
- ◎挨拶や温かい言葉遣いの励行
- ◎高め合う人間関係づくり

【保護者・地域の願い】

- ◎明るく楽しい学校
- ◎挨拶や言葉遣いがしっかりできる子
- ◎心身共に健康である子
- ◎意欲的に学ぶ姿勢
- ◎健康な心身
- ◎善悪の判断ができ、社会で自立できる子
- ◎戸田が好きなき子

小中一貫学校教育目標：志をもち たくましく生き抜く人

学校経営目標 自己有用感の育成
“自己肯定感の木を育てよう”



大志を抱いて
＜夢＞

いざ大海へ
＜社会性＞

そして母港へ
＜郷土愛＞

へだ号
○未知の状況へ適確に対応し、将来の夢に向かって突き進む。
○確かな学力を身につけ、人とのかわりを通して、健やかな心身を育む。
○地域を心の拠所とし、地域のために尽くす。

【中3・中2】 【DO】
志の具現化を目指して、挑戦する
○自己有用感 自己決定感 自尊感情
・多くの関わりを通し、広い視野をもつ。
・自分の良さを生かした将来設計をする。
・違いを受け入れ、よりよい自分へ高める。
・集団をリードする。
・将来へ向かって学び続ける意欲をもつ。

【中1・小6・小5】
自らの良さを理解し、志をもつ
○自己有用感 自己信頼感
自己効力感 自尊感情
・自分を信じ、自分ならできるという多くの経験を積む。
・自分と違う立場や他者の考えを受け入れる。
・ふれあいを通し、将来への夢をもつ。

【小4・小3・小2・小1】
ひと・もの・こととの関わりを通して、夢をもち、
自他の良さを知る
○自己効力感 自己受容感 自尊感情
・自分のよさに気づき、ありのままの自分を認める。
・友達のよさを認め仲良く遊ぶ。
・時間やきまりを守り、自分の仕事をやり遂げる。
・基本的な生活習慣・学習習慣を身につける。
・身近な人との触れ合いを通して、将来への夢やあこがれを抱く。

【CHECK】
・授業がわかる 90% ・進んで学習 90%
・学校が楽しい 95% ・将来の夢 90%
・大きな声で挨拶 95% ・戸田を誇りに思う 95%
・行事や係活動に進んで取り組む 95%
・4分以内で避難できる。
【ACTION】
・学校評価アンケート ・評価会議 ・学校評議員会
・各種たより ホームページによる発信 ⇒ PLANへ

【PLAN】

①意欲をもち「自ら」学び続ける子供
・手厚い個別指導・支援
・家庭学習、読書活動の充実と日常化
・状況を考えて聴く力の育成
・相手を意識して表現する力の育成
・「読む」「書く」「聴く」「話す」の活動が効果的に機能する授業
・助け合い学習の充実
第3章 3(1)～(5)

②思いやりの心で「自ら」関わる子供
・挨拶と温かい言葉遣いの励行
・良さや頑張りを認め合う場の設定
・道徳的実践力の育成
・幼小中、地域等との交流
・自治会による住みよい学校づくり
第3章 2(2)(3)4(1)

③健やかな心身を「自ら」鍛える子供
・教育相談の充実
・年間を通じた体力づくり計画
・具体的な想定での避難訓練
・防災、防犯、安全教育の実施
第3章 4(2)(3)56